

---

# 一 般 質 問 通 告 書

---

(通告者 17名)

平成23年裾野市議会12月定例会

# 目 次

## 12月 5日(月)

1	佐野 利安	議員……	1 P	～	3 P
2	渡部 昭三	議員……	2 P	～	3 P
3	岩田 広行	議員……	4 P	～	5 P
4	二ノ宮 善明	議員…	6 P	～	7 P
5	賀茂 博美	議員……	8 P	～	9 P

## 12月 6日(火)

6	大庭 敏克	議員……	10 P	～	12 P
7	増田 喜代子	議員…	13 P	～	14 P
8	三富 美代子	議員…	15 P	～	16 P
9	内藤 法子	議員……	17 P	～	19 P

## 12月 7日(水)

10	小林 俊	議員……	20 P	～	22 P
11	杉本 和男	議員……	23 P		
12	勝又 明	議員……	24 P		
13	小澤 良一	議員……	25 P	～	26 P

## 12月 8日(木)

14	岡本 和枝	議員……	27 P	～	28 P
15	土屋 秀明	議員……	29 P	～	30 P
16	杉本 平治	議員……	31 P		
17	小田 圭介	議員……	32 P		

質問議員	質問の要旨	答弁要求者 職名
質問事項		
1. 佐野利安		
1 危機管理	<p>(1) 消防救急広域化について制度設計案の策定を行い、基本方針ができ、合意市町による法定協議組織に裾野市は、16市町11本部の駿東伊豆地域制度Ⅰ枠か3市2町指令センター共同運用地域制度Ⅱ枠に入るか、それとも裾野市単独で行うかビジョンの見解をお伺いします。</p> <p>(2) 消防職員定数の増員についてお伺いします。</p> <p>(3) 警防課増課についてお伺いします。</p> <p>(4) 消防本部・消防署の職員定数は足りているのかお伺いします。</p> <p>(5) 各避難所に女性消防団員を配置できるかお伺いします。</p>	市長
2 防災対策について	<p>(1) 各避難所はだれが安全確認するかお伺いします。</p> <p>(2) 裾野市の避難場所は耐震されているが、天井及び照明器具の落下対策はできているのか。</p> <p>(3) 裾野市に防災士は何名いるか、また各自主防に防災士は何名いるか。</p> <p>(4) 防災訓練を夜間実施してはいかがか。</p> <p>(5) 地域防災計画の見直しはできているのか。</p>	市長
3 学校施設について	<p>(1) 小中学校の窓ガラスは強化ガラスとすりガラスとの比率は。</p> <p>(2) 各学校の教室で老朽化した場所、又は水道設備関係で老朽化した場所はないのか伺います。</p>	市長

質問議員	質問の旨	答弁要求者名
質問事項		
2. 渡部 昭三		市長
<p>1 安全・安心且つ利便性の高い快適な住環境の充実を図るため必要な幹線道路の整備について</p>	<p>道路は都市における円滑な交通の確保と豊かで良好な市街地の形成、安全で安心、快適な市民生活と都市活動を支える最も重要な都市施設であると考えています。</p> <p>経済の低迷が続き、少子高齢化が進む中、国の予算編成において、公共事業費を1割削減する方針を示しており、道路の整備に必要な予算確保が不透明な状況であります。</p> <p>これは国だけではなく、県、市でも同様だと思っておりますので、市内の渋滞解消や将来裾野市を発展させるために必要な幹線道路整備の現状と今後について以下伺う。</p> <p>(1) まず、建設促進既成同盟会のある、国道469号の建設促進の状況についてお聞きします。国道469号につきましては、以前は観光が主に利用されていた道路ですが、現在では富士・富士宮方面との輸送道路として、また産業道路として利用されており、年間を通して、交通量の多い道路です。</p> <p>道路沿線にお住まいの市民の方にとっては騒音、振動の影響が大きく、また、外出するにも大変危険が伴い、日常生活にも支障が出ているところであります。この課題について、解消できるようなお考えはありますでしょうか。</p> <p>(2) 次に、国道246号の渋滞解消のためにもぜひとも整備したい「仮称 神山・深良線」について、当初予定していた補助メニューの「ふるさと農道整備事業」の活用が難しいとお聞きしておりますが、事業化への青写真はどのように描いておられるのか伺う。</p>	市長
<p>2 定住人口増加のための施策（木造住宅のリフォーム・新築工事補助事業）について</p>	<p>(1) 平成23年9月定例会において、同僚議員の代表質問で木造住宅リフォーム・新築工事補助事業について、遅くとも平成24年当初から、実施したいとの答弁がありました。</p> <p>定住人口の増加により税収の増加を図ることは、厳しい財政状況にある裾野市にとっては、避けて通れないというよりも、積極的に施策展開しなければいけない分野であると考えています。平成24年当初からの実施となれば、補正予算（案）の計上が必要ですが、計上されないとなれば、平成24年度当初予算（案）可決後の実施になると思われまます。そこで、実施までのスケジュール、予定があればお聞きしたい。</p>	市長

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>3 裾野駅西地区区画整理事業と「ガーデンシティすその」の今後について</p>	<p>裾野駅西地区土地区画整理事業と裾野駅東西自由通路並びに橋上駅舎化については、平成23年9月定例会の代表質問で大変厳しい財政状況の中、事業を見直しの方向で検討することも止むを得ないと市長答弁があったところです。</p> <p>また「ガーデンシティすその」についても、早い段階で会社役員と話をしたいとの回答がありました。先般開催されました外部委員により構成された、裾野市行政改革推進委員会による事業評価でも、「ガーデンシティすその」に対する①TMO運営費補助事業、②中心市街地活性化事業を対象として事業評価を実施しています。</p> <p>その判定結果として、①については、実施方法の変更、「TMO運営補助について、現時点では、必要性が無く、効果も発揮されていないので、法人の休止、解散を含む見直しと他の商工会事業との統合を考えるべきである。」との全体意見が添えられている。</p> <p>②については、他の事業に統合、「中心市街地活性化事業、すその～る利用促進事業は両方とも市の他の事業への統合を考慮すべきである」との全体意見が添えられている。</p> <p>そこで私からは次の事項についてお聞きします。</p> <p>(1) その後の裾野駅西土地区画整理事業の見直し等の方向性について、現状どのように検討されているか。</p> <p>(2) 「ガーデンシティすその」についてはその後の役員との話し合いは行われたのか、また、裾野市行政改革推進委員会の意見に対して、市としてどのように対応されるのか。</p>	<p>市長</p>

質問議員 質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>3. 岩田 広行</p> <p>1 裾野市中期財政計画及び第5次行政改革大綱推進実施計画について伺う</p>	<p>(1) 財政計画の詳細な提示について伺う。  中期財政計画は、全ての分野にわたり事業推進の根幹を成している。第4次総合計画がどのように推進されてくのか、財政計画の中に織り込まれ、提示されるのが基本と考えるが如何か伺う。(様々な基本計画も同様に伺う。)</p> <p>(2) 中期財政計画を1歩進めた、中期財政立て直し計画が必要と考える。  ア 歳入(一般財源)の推計において、個人市民税は平成24年度から平成28年度まで31億円の据え置きに対して、法人市民税が平成27年度から3億円増の10億円になる予想根拠は何か伺う。  イ 中期財政計画では、歳入を増やす計画が示されていない。行政改革大綱推進実施計画では、自主財源の確保、補助金・交付金・使用料・手数料の見直しに、どのような具体的方策を推進していこうと考えているのか伺う。</p> <p>(3) 歳出(一般財源充当額)の推計について伺う。  ア 人件費は、給与・賞与・退職金・法定福利費等、詳細に出すのが基本と思うが如何か伺う。  イ 「職員給与等は定年退職者と新規採用者の給与差額を見込んだ」とあるが、職員管理定数の削減をどのように見込んだ結果なのか伺う。  ウ 扶助費について「一般財源充当額の平均伸び率を6%(H11~H22)と見込んだ」とあり、年々増額されているが、財政の潤沢な時代の政策をそのまま見込んでいいのか。中期財政計画は、この扶助費にも見直しを入れなければならないのではないのか伺う。  エ 公債費の償還費用は、償還年度によって金額が出るのだから、個別対応するのが基本と思うが如何か伺う。  オ 繰出し金については、下水道・簡易水道・上水道・国民健康保険等、個別に対応するのが基本と考えるが如何か伺う。  カ 近い将来当然歳出が見込まれる最終処分場・清掃美化センター・斎場等の基金積み立てや災害緊急復興財源等を、財政調整基金の中に明示して行く必要があると思うが如何か伺う。</p>	<p>市長</p>

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
2 将来を担う、子ども達の学校教育の充実について伺う	<p>(1) 非常勤講師派遣事業について、行政改革推進委員会の事業評価では、小幅な縮小が提言されたが、来年度本事業をどのように推進されていくつもりか伺う。</p> <p>(2) 市の講師を、学校の実態に応じて高学年にも弾力的に運用したり、免許なし講師の採用等の方策を考えては如何か伺う。</p> <p>(3) 学校図書館司書を小学校2名・中学校1名配置し、心の教育推進を図ってはどうか伺う。</p> <p>(4) 文部科学省の2010年度学校教員統計調査によると、公立小中高教員のうち、50歳以上の割合は36.9%と過去最高。静岡県も36.8%、裾野市の小中教員は37.7%と3人に1人は50歳以上となった。今後10年で3分の1以上の教員が入れ替わり、現在の中堅・若手が中心的役割を担うことになるが、授業運営・学級作り・保護者との関わりで経験不足の面がある。ベテラン教員の経験・知識・技能をいかに伝承していくか伺う。</p> <p>(5) 行政改革大綱では、公立保育園・幼稚園の民営化が平成23年度より、調査検討の実施となっているが、推進状況と今後の可能性について伺う。</p>	市長
3 観光政策について伺う	<p>(1) 「観光元年」と位置づけた今年の観光政策の成果はどうであったか伺う。</p> <p>(2) 観光基本計画によると、短期の取組（早急に着手すべき事業で、概ね3年以内の実施を目安）で、戦略的重要度が最も重要と思われる事業6件の内以下の事業の進捗状況と推進して行く上での課題を伺う。</p> <p>ア 自然体験・農業体験のメニュー作り</p> <p>イ 交通ネットワーク、案内掲示、関連施設の整備・拡充</p> <p>ウ 広域観光推進体制の整備</p>	市長

質問議員	質問の要旨	答弁要求者名
質問事項		職名
4 二ノ宮善明		市長
1 安心・安全な街づくりに ついて	<p>さまざまな災害に見舞われている我が国は、国民の安全を、県民の安全を、そして市民の安全をどのようにしたら守れるのかが問われている。3月11日の東日本大震災のような未曾有の災害が当市を襲う事も容易に考えられる中、この30年の間に来ると言われる3連動地震については、昨年内閣府が発表した中央防災会議によれば、駿河湾沖から四国沖を震源とするM8.7を想定、午前5時に発生した場合死者は約25,000人、全壊棟数は約550,000戸の予想がなされ、被災県の中では静岡県が死者8,100人・全壊棟数230,000戸となり最悪の事態を招く怖れが出ている。また、地震だけを警戒していても市民の安全は守れない。先々月の台風被害も記憶に新しい。いろんな自然災害に対応できるように当市の防災関係団体が連携を強いものにして、市民の皆様と災害に即時対応できる強い街作りを目指さなくてはならない。以下伺います。</p> <p>(1) 東日本大震災以降、防災関係団体への当局の指導はどのように変わったか。</p> <p>(2) 裾野市地域防災指導員会及び自主防災会について。</p> <p>(3) 先々月の台風に対する当市の対応は。</p>	市長
2 静岡県消防救急広域化 推進計画について	<p>平成20年3月25日に『静岡県消防救急広域化推進計画（消防本部や通信指令業務の集中化に向けて）』を検討するように県から指示が出されました。それによると、消防救急の必要性については、「災害や事故の多様化及び大規模化、都市構造の複雑化、住民ニーズの多様化等、消防はそれを取り巻く環境の変化に的確に対応し、住民の生命、身体及び財産を守る責務を全うする必要がある。しかしながら、小規模な消防本部においては、出動態勢、保有する消防車両、専門要員の確保に限界があることや、組織管理や財政面での厳しさが指摘されることなどがあるなど、消防の体制としては充分ではない場合がある。」と指摘しています。</p> <p>また「これらを克服する為には、消防救急の広域化により、行財政上の様々なスケールメリットを実現することが、きわめて有効です」とあります。</p> <p>(1) 消防救急を広域化するという事は、裾野市民の安全と財産を今以上に守るという観点と、消防力の弱い自治体のために力を結集し協力していこうということなののでしょうか。どちらも必要不可欠な事ですがどのようにお考えですか。市長のお考えをお聞きます。</p>	市長

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>3 裾野駅西土地区画整理事業のB/Cについて</p>	<p>(2) 具体的に広域化によって、消防力の強化による住民サービスの向上、消防に関する行財政運営の効率化及び基盤の強化といったいくつかの効果が期待できる自治体は有るのだろうが、裾野市にとって次の7項目はどのように期待できるのかお聞きします。</p> <p>ア 災害発生時における初動体制の強化</p> <p>イ 統一的な指揮の下での効果的な部隊運用</p> <p>ウ 本部機能統合等の効率化による現場活動要員の増強</p> <p>エ 救急業務や予防業務の高度化及び専門化</p> <p>オ 財政規模の拡大に伴う高度な資機材の計画的な整備</p> <p>カ 消防署所の配置や管轄区域の適正化による現場到着時間の短縮</p> <p>キ 消防団との連携</p> <p>無駄な投資を行わないようにするため、費用に見合う効果があるかどうかを判断する一つの指標として、費用便益比 (Benefit/Cost) があります。事業評価を行うため、中立の方々で第三者委員会を開くということでしたが、その結果はどのようなものだったのでしょうか。</p>	<p>市長</p>

質問議員	質問の要旨	答弁要求者 職名
質問事項		
5. 賀茂博美	<p>今年度は、『みんなの元気と調和でつくる暮らし満足都市』を基本構想とした第4次総合計画、さらなる効率的な行政運営を目指した第5次裾野市行政改革大綱がスタートし、健全な行政運営に努力されていることと思います。</p> <p>しかし、昨今の経済不況の波は当市にも大きな影響を及ぼし、中期財政計画によれば歳出水準を維持した場合には、数年で財政的な運営は困難となることが示されました。正直な感想として、将来への不安を強く感じております。今回行われました外部委員による事業評価、およびその他の事業の見直し・審査についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 評価対象とした10事業(19事務事業)は、健康福祉部関係10事業、教育部関係4事業、企画部関係1事業、産業建設部関係2事業、市民部関係2事業について行われました。 どのような基準で事業の選定が行われたのでしょうか。</p> <p>(2) 評価対象10事業(19事務事業)について、どの事業も市民サービス向上のために行われてきたものかと思えます。今回見直しと判断された事業について、できるだけ市民サービスを低下させずに、どのように事業の縮小・実施方法の変更・事業の統合を図るのでしょうか。具体的に事業についてお伺いします。</p> <p>(3) 今後も事業評価を実施するのでしょうか。実施するのであれば、どのような方法で行うのでしょうか。</p> <p>(4) 10事業(19事務事業)以外の事業の見直し・個別審査はどのように行い、また予算へ反映されるのでしょうか。</p>	市長
1 効率的な行財政運営を図るための事業評価について		

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
2 徴収対策室による税の徴収の現状について	<p>今年度より、財源の適正な確保の体制強化として徴収対策室が設置されました。徴収体制の整備、市民の皆さんへの納税意識の向上の啓発等、徴収を効率よく行うことに日々努力されていることと思います。以下、お伺いいたします。</p> <p>(1) 徴収対策室による市税等の徴収体制が強化された点は。</p> <p>(2) 徴収計画はどのようなになっているのか。</p> <p>(3) 滞納整理の現状について</p> <p>(4) インターネット公売実施に向けての検討は。</p>	市長
3 子ども手当からの給食費・保育料滞納分の徴収について	<p>政府は今年9月に2011年度以降の子ども手当からの給食費や保育料の滞納分を差し引くことができる仕組みを導入する方針を示しました。</p> <p>裾野市においても、給食費・保育料の滞納は他人事ではありません。政府の方針を受け、裾野市の取り組みについて見解をお伺いいたします。</p>	市長
4 広報無線放送をより市民の身近に	<p>広報無線放送は、市民の皆さんにとっての情報収集源として大変重宝しております。しかし、時には広報無線放送を聞き逃してしまう、または、再度内容の確認を行いたい等の声をお聞きします。そこで、電話により自動音声で放送内容を確認することができるシステムを導入してはいかがでしょうか。</p>	市長

質問議員	質問の要旨	答弁要求者名
質問事項		職名
6. 大庭敏克		
1 障害者共同生活援助施設（グループホーム）開設について	<p>平成 20 年度策定の障害者が基本的社会生活を営むことのできるよう支援するため、グループホームの設置が求められております。昨年度、石脇地先に建設される授産施設の地元説明会の折に、就労先に通うにはできるだけ利便性があることが望まれるので、早期に建設できるよう財政的支援を含め支援体制を考えていると語っておりました。</p> <p>(1) 今回、幸にしても民間の建設関係業者の協力を頂き、去る 11 月 4 日（金）に地元説明会を実施して関係者の協力をいただきました。開設は平成 24 年 4 月を設定しておりますが、財政的な支援体制はどのように考えているのかお伺いします。</p> <p>(2) 入居定数は 10 名予定と聞いているが、待機者を含め今後の増員に対応すべきであるが、今後の計画はいかにかお伺いしたい。</p> <p>(3) 障害者年金や工賃収入では諸費用が不足して本人負担が生じるのではないか。国の支援が増額されていると聞いているが、対応は自立支援法の改正はどうなっているかお聞きしたい。</p> <p>(4) 借地借家での開設となるが、権利金、敷金等の当初費用の負担支援はどのように考えているかお伺いしたい。</p> <p>(5) 利用可能な近隣市町にも助成をお願いすると答弁を受けているが、近隣市町に協力を呼びかける用意があるかお伺いしたい。</p> <p>(6) 財政状況が苦しい時期であるが、福祉基金の取り崩しと利用はどのように考えているかお伺いしたい。</p>	市長

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>2 平成23年度裾野市「事業評価」報告と「外部委員による事業評価」について</p>	<p>行政改革推進委員10名が2班に分かれて10事業(19事務事業)を2日間にわたり評価されました。会議は非公開として実施されました。委員が評価対象事業に関わる団体に所属している場合もあり、市民の立場であることから、評価前に関係者からアプローチされることがないように、事業名を伏せ、意見を出しやすい環境を整えたとの報告がありました。</p> <p>その結果、総括の中では、対象事業の公表から評価までの短い期間であった、内容的には、補助金の評価では、補助金先の経営状況等資料が少なかった、判断するための時間が足りないと感じた、と報告されています。</p> <p>(1) 実施スケジュールが8月から10月までの3ヶ月間であり、あまりにも準備期間や評価時間の不足が目立ったのではないかと伺いたい。</p> <p>(2) 評価方法は、担当課は、調査による説明(15分以内)、評価委員による質疑(25分以内)、評価委員による評価(10分以内)であり、評価は8区分であり、あまりにも事務的な評価ではないかと考えをお伺いたい。</p> <p>(3) 事業の選定基準は、500万円以上の事業費で一般財源を主たる財源であり、市長が決定した事業であるが、福祉と教育関係事業が多くあり、偏ってはいないかと考えを伺いたい。</p> <p>(4) 9月定例会の代表質問者6名の内5名の議員は、駅西地区関係や裾野駅関係の質問をしているが、評価の必要はなかったかと伺いたい。</p> <p>(5) 事業評価調査者が、19事務事業であるが、事業概要の内容について議会の一般・代表質問でされている意見等が委員に説明されていないが、議員の意見は取り入れられていないのかお伺いたい。</p>	<p>市長</p>

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>3 平成24年度当初予算編成方針と財源確保と今後の諸施設の計画的延命処置について</p>	<p>現在の歳出水準を維持した場合、平成27年度には財政調整基金が底をつき、さらに14億円余の財源不足が見込まれ、市民生活に多大な影響が生じることとなるため、新規事業の原則先送り義務的経費を除き、5%の一般財源削減等を骨子とする中期財政計画を策定する外部委員による事業評価対象事業及び類似事業については「事業評価報告書」の趣旨を踏まえ事業の見直しを徹底する。</p> <p>監査委員により改善等を指摘された事業の見直しを実施するとなりました。</p> <p>(1) 歳入増をはかるための行政努力と県支出金についての対象額、補助金等の内容の精査についての取り組みをお伺いしたい。</p> <p>(2) 歳出減をはかるための行政努力と内容の再検討と、後年度に送れる歳出の検討についてお伺いしたい。</p> <p>(3) 諸施設の延命と今後の保安、点検及び修繕手直しについて。  (イ) 美化センター  (ロ) 斎場  (ハ) 最終処分場  (ニ) 体育施設  (ホ) その他小中学校施設（教育関係等）</p> <p>上記施設の今後の運営、管理についてお伺いしたい。</p> <p>(4) 行政組織の再編成と文化、教育、スポーツ行政の市長部局への移行についてお考えをお伺いしたい。</p> <p>(5) 指定管理者制度の再検討と外部委託事業の成果と取り組みについてお伺いしたい。</p> <p>(6) 小学校、中学校の体育館の夜間開放に伴う管理方法と外部委託の方法についてお伺いしたい。</p>	<p>市長</p>

質問議員	質問の要旨	答弁要求者 職名
質問事項		
7. 増田喜代子	<p>(1) 身近なコミュニティづくりの場所としての公民館、集会所の活用について</p> <p>ア 震災を通してクローズアップされた「絆」構築のツールとして、公民館、集会所等の活用を行政としてどのように考えているのか伺います。</p> <p>イ 公民館、集会所等のさらなる有効利用を促進するためには、地域リーダー育成等の人材育成が必要だと思いますが、当局の見解を伺います。</p> <p>(1) 市民協働について</p> <p>ア 実施計画に基づいての、現在の取り組み状況はいかがでしょうか。</p> <p>イ 全庁的な市民協働の捉え方、行政職員が提案する市民協働について、当局はどのように考えていますか。</p> <p>ウ 第4次総合計画等においても NPO 法人の育成と今後の活用について述べられていますが、具体的な進め方について伺います。</p> <p>エ 現在、地域振興課が積極的に市民協働を推進されておりますが、市民に解かりやすい名称変更はお考えですか。</p>	市長
<p>1 ソーシャルキャピタルについて</p> <p>2 豊かな人間関係と市民活動の好循環について</p>		市長

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
3 中学生における持続 発展教育 (ESD) につい て	<p>(1) 裾野市の持続可能発展教育に対する取り組みについて</p> <p>ア 現在、深良中学校で、「深良用水を題材とした劇」を通して生徒がさまざまな角度で先人の偉業を再確認しており、ESD の実践例だと考えます。当局の ESD に対する見解を伺います。</p> <p>イ 他の地域・学校での ESD に該当する取り組み、今後の展望がありましたらお聞かせ下さい。</p> <p>(2) お弁当の日について</p> <p>ア 以前、子どもたちの食育、親と子のコミュニケーションの構築等の観点から、「お弁当の日」の導入を提案しましたが、その後の状況についてお伺いします。</p>	市 長
4 観光行政について	<p>(1) 裾野市観光基本計画「スポーツ合宿誘致の促進」について</p> <p>ア 8月に開催した U-12 全日本少年サッカー大会とスポーツ合宿の誘致に対して、当局では、どのように考えていますか。</p> <p>イ スポーツ合宿誘致の促進について、何らかの取り組みや進捗・成果を伺います。</p> <p>ウ スポーツ合宿を誘致する際に、宿泊施設、練習場や会場等のインフラ情報を、当局でどのように集約されているか伺います。</p>	市 長
5 裾野市民の歯や口腔 の健康づくり条例制定 後の事業推進について	<p>(1) 「歯の健康が命を守る」とさまざまな自治体が取り組みを始めています。裾野市では全国に先駆けて昨年12月にこの条例が制定されました。その後の取り組みについて以下伺います。</p> <p>ア 第2条の中で「生涯に渡る歯や口腔の健康づくりに関する市民の努力を推進しつつ、保健、医療、公衆衛生、社会福祉、教育その他の関連施策との有機的な連携を図り講じられなければならない」とありますが、具体的に取り組まれたことはありますか。</p> <p>イ 8020 推進員の組織化、住民歯科保健推進会議の現況について伺います。</p>	市 長

質問議員	質問の旨	答弁要求者
質問事項		職名
8. 三富美代子		市長
1 教育環境の充実について	<p>文部科学省の調査（平成22年12月発表）によりますと、近年、うつ病などの精神疾患により病気休職する教員が増加傾向になっております。</p> <p>休職者が増加している要因としては、校務の多忙化によるストレス、保護者や地域住民からの要望の多様化に伴う対応の困難さ、職場の人間関係の希薄化などが指摘されています。これらの問題は教員個人だけでは解決が難しく、学校管理職、さらには行政による支援も必要です。</p> <p>(1) 教員の長時間勤務や、教育現場の多忙化などの現状について伺います。</p> <p>(2) 教育現場における様々な問題に対して、解決するための支援体制は如何ですか。</p> <p>(3) 教員の心の健康の保持、増進を図るため、持病の早期発見と予防対策について伺います。</p> <p>(4) 休職者の職場復帰に対するサポート体制について、現状と今後の取り組みを伺います。</p>	市長
2 児童虐待防止対策の推進について	<p>児童相談所の児童虐待の相談件数は、平成21年度で年間44,211件にも上り、厚生労働省が統計をとりはじめた平成2年の約40倍になっています。児童虐待を未然に防ぐためには、早期発見はもちろんですが、その後の対応や総合的な支援が重要になります。</p> <p>(1) 当市における児童虐待の相談体制と対応について現状を伺います。</p> <p>(2) 当市ではどのように児童虐待と判断し、把握をされていますか。</p> <p>(3) 今後、児童虐待を未然に防ぐために、支援体制の強化と対策の推進について、ご見解を伺います。</p>	市長

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>3 市民協働型まちづくりの推進について</p>	<p>(1) 団塊の世代を含むシニア世代の方々が、地域において生きがいを持ち、積極的に活動に参加し、地域社会の活性化を推進されることが期待をされております。</p> <p>ア 団塊の世代をはじめとするシニア世代の市民の皆様が地域活動や社会貢献活動をされている状況についてどのように把握し、推進をされていますか。</p> <p>イ シニア世代の市民の皆様が、活動しやすい環境づくりや活躍の場を提供することについて、今後の取り組みを伺います。</p> <p>(2) 地域企業においても、地域社会とのかかわり方が考えられており、企業の社会的責任（CSR）の取り組みも徐々に広がってきております。</p> <p>ア 市内企業の社会的責任（CSR）として行われている取り組みについて、把握されている現状を伺います。</p> <p>イ 市民と企業、行政が連携して市民協働を進めることは、これまで以上に協働型まちづくりが大きく前進するものと考えます。今後の展開について、ご見解を伺います。</p> <p>ウ 自治体における企業の社会的責任（CSR）の概念の導入について、市長のご見解を伺います。</p>	<p>市長</p>

質問議員	質問の要旨	答弁要求者名
質問事項		職名
9. 内藤法子	<p>裾野市の財政が厳しくなったことで、今後の行政運営はより効果的なコスト意識を持ち、最小コストで最大効果を挙げる事を念頭に展開して行くことが、行政の大きな使命であると考えている。</p>	市長
1 最小コストで最大効果の効率的行政運営について	<p>(1) 先日行われた事務事業評価の結果を、どのように来年度予算で実行するか。具体的な事業名を挙げ、説明されたい。</p> <p>(2) 報告によると、給食費補助を見直し、学校施設の補修費（トイレの改修等）に充てる議論もなされた。財源活用方法の一つに、準要保護の生徒に補助するメニューにメガネを追加できないか。この件は、昨年12月議会で提案したが、検討結果も踏まえてお考えを伺う。</p> <p>(3) 小学校・中学校の体育館の夜間開放に伴う管理に人件費として事務事業調書から推察して600万円程の経費を要している。これに比して、長泉町では、キーボックスの活用で登録団体の自己管理により、経費を掛けない管理方法を実践している。裾野市では、これまで、コストのかからない管理方法を検討した経過はあるか。</p> <p>(4) 9月議会で、裾野市史が7000冊（3800万円相当）の在庫を抱え販売促進への提案をした。市は早速、販売活動を始めた。貴重な財源確保の手法と共に、裾野の歴史の継承する貴重な財産が眠っている。長い年月にわたり作成にかかったコストや努力が報われない事を憂いている。</p> <p>ア 販売開始に当たってどのような創意工夫をしたか。販売目標の設定は。</p> <p>イ 市政40周年を一区切りに、今後の新しい歴史を追加記録する為にも、いい形で一旦は在庫を解消する必要を考えるがその方策は。</p> <p>(5) 裾野市には現在、84の審議会・委員会がある。それぞれに条例や要綱等に基づき設置されているが、趣旨目的が重複するものを統廃合しスリム化を図る事で効率的な運営が出来ないか。</p>	

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
2 障がい者に優しい街づくり	<p>裾野市では本格的な障がい者施設として、石脇地先にみどり作業所が誕生した。多くの関係者が待ち望み、心から喜んだ施設で、今後はグループホーム・発達障害の施設等が予定されており、より一層の福祉の増進に期待がかかります。</p> <p>(1) 医療機関の充実を。 障がい者福祉の増進には医療機関との連携を欠かすことが出来ません。常設の精神科の医療が無いために、みどり作業所でも市外の医療機関に頼らざるを得ない状況です。 これまで何度も一般質問で、日赤に精神科をとご提案して参りましたが、医師不足、診療報酬が低い等の説明で、実現に至っていません。一方で精神疾患は倍々の勢いで増え続けています。 日赤に週2、3日でもいいので、診療科目を設けて頂けないか、再度伺います。</p> <p>(2) 4月から空席になっている精神保健福祉士の配置を相談対応が出来ていない状況の解消をどのようにお考えでしょうか。</p> <p>(3) 心身障がい児者扶養共済制度の普及を 障がい児を抱える親御さんたちの共通の悩みが“親亡き後”の事。共済制度はこの親亡き後の経済的支援を担保する制度ですが、加入率2.6%と非常に低い(1989人対象の内53名)現状分析と改善の方向性を伺う。</p>	市長
3 中学生に実践的教育の提案	<p>現代の子供たちの未来を取り巻く環境は、決して甘いものではなく、景気の回復は当分期待出来ない中、子供たちを社会に送り出すためには、進路を見据えた実践的な教育がのぞまれる。中学生にも取得できる各種資格がある。裾野市の学校教育でも取り入れる事を提案する。</p> <p>①ホームヘルパー3級 ②普通救命講習修了書</p> <p>卒業時に卒業証書に資格証を添えて送り出すもので、生徒が自信と誇りを持つ効果が期待できる。</p>	市長

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
4 奨学金制度の見直し	<p>(1) 裾野市の奨学金制度は、その対象は、高校・高専・短大・大学に進学する者とされている。看護学校に進学する親御さんは「対象外と言われました」と落胆していました。同じ看護師を目指して進学しても、短大の看護科ならOKとの矛盾が生じています。また、将来不足されると深刻な介護の担い手育成（介護福祉士・ケアマネージャー）等も各種学校であり、奨学金の対象外です。</p> <p>ア 育英条例を改正。将学金の対象を拡大し、各種学校も加える。</p> <p>(2) また、将学金の申請に当たって保証人 2 名が必要。親権者に加え、成人の市民、と規定されている。たとえば市外に住むお祖父ちゃん、お祖母ちゃんでは受け付けられず、転入者が多い裾野市民の特徴から、市内に保証人を見つけるのは難しいと訴える声は多い。</p> <p>ア 保証人の住所地制限を緩和して、子供の育成を助けるお考えはないか。</p>	市長

質問議員	質問の要旨	答弁要求者名
質問事項		
10. 小林 俊		
1 中期財政計画について	<p>先日、裾野市中期財政計画が示された。副市長によれば、県では必ず中期財政計画を立てていたのに、裾野市ではこれまで計画がなかったということに違和感を抱いた、とのことである。議会としてもそのような要求を示してこなかったことについては反省もすべきかと考える。それはさておき、平成28年度までの中期財政計画について、以下、問う。</p> <p>(1) 中期財政計画を立てる目的を、どのように捉えているか。</p> <p>(2) 現在示されている計画は、いくつかの仮定をおいて計算すればこうなります、という計算結果を示しているが、平成28年度には財政調整基金をほぼ全額取り崩す、という状況を示している。その結果の意味は何か。</p> <p>(3) 計画というからには、あるべき姿を示して、そこに向けてどのように持ってゆくか、が本来の形と考えるが、そのような意図、意思表示が見られない。どのように考えるか。</p> <p>(4) 平成28年度でこうあるべきという財政状況を示して欲しい。</p> <p>(5) それを実現するためには、現時点で、どのような事業計画が必要と考えるか。</p> <p>(6) 平成24年度当初予算編成方針は「この中期財政計画に基づき」と記載されているが、漠然としている。計画が、どの項目にどのように反映されて、予算編成をする方針か。</p> <p>(7) 景気、人口予測、市内企業の動向など、もう少し専門的な、例えばシンクタンクなどの力を利用して、より信頼性の高い予測、計画を立てられないか。</p>	市長

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>2 行政改革推進委員会による平成23年度事業評価について</p>	<p>10事業、19の具体的な事業で、見直し不要と評価されたものは無い。この結果は妥当なものであろうと考えるし、外部委員として携わって下さった方々の労苦には感謝申し上げる。しかし、事業評価結果をどのように生かすかが行政の今後の課題であり、以下、問う。</p> <p>(1) この事業評価を、公開で行わなかったのはなぜか。市民に対しても裾野市の行政改革の姿勢をアピールできたであろうし、また、この事業評価の内容に興味と関心を持って頂き、厳しい財政を理解して頂く良い機会であったと考えるが。</p> <p>(2) 10事業の選定基準は何か。具体的な説明を求める。</p> <p>(3) 最大の課題である駅西區画整理など、影響の大きい事業を対象にしていないのはなぜか。問題に正面から対処することを避けているような印象を市民に与えるが。</p> <p>(4) 議会で議員が様々な問題提起や提案を続けているが、事業計画に反映されることは少ない。このような外部委員による提案と議会での議員の提案を、どのように捉えているか。</p> <p>(5) 報告された結果を、来年度、そしてそれ以後の事業計画、予算にどのように反映してゆく考えか。19の各具体的事業毎にその方針を示せ。</p>	<p>市長</p>
<p>3 市民の健康維持、及び国保会計の健全化について</p>	<p>健康は、私たちの基本的な望みである。疾病を減らす努力は個人個人の問題でもあるが、世界に希な国民皆保険制度を採用している我が国では、国や自治体の問題でもある。</p> <p>当市においても高齢化に伴って、国民健康保険会計はその規模が増大し続けており、一般会計からの繰入金も、放っておけば増大の一途である。また、退職者の加入も増加するので、ますますこの傾向は強まる。疾病、特に生活習慣病を減らす緻密な対策が求められると考えている。</p> <p>(1) 次表は、平成6年と8年の脳血管疾患と胃がんの標準化死亡比である。県と近隣自治体の値を示してある。この表からは、当市の女性の値が、有意に大きいと見て取れる。</p>	<p>市長</p>

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名																																																				
	<p>ア 最近の値はどうなっているか。有意に大きい項目があれば、その対策をどのようにしているか。</p> <p>イ いわゆる生活習慣病全般に対して、当市の最近の罹患率の傾向はどうなっているか。</p> <p>ウ 特に、喫煙と各種生活習慣病との関係は、一般的にはデータがあると思うが、当市、あるいは保健所管内などのデータはあるか。</p> <p>エ 国保会計への影響はどうか。上記イ、ウのデータで傾向と対策があるか。保険者としては、市民の生活習慣病のプロファイリングを緻密に行って対策をとってゆく必要があると考えるが。</p> <p>オ 生活習慣病による標準化死亡比の大小にかかわらず、絶対数を減らすことが重要である。どのような対策を立てているか。</p> <table border="1" data-bbox="824 699 1648 1086"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="2">脳血管疾患</th> <th colspan="2">胃がん</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">平成6年</td> <td>静岡県</td> <td>100.5</td> <td>103.1</td> <td>86.3</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>御殿場市</td> <td>115.3</td> <td>113.8</td> <td>99.8</td> <td>72.9</td> </tr> <tr> <td>長泉町</td> <td>100.2</td> <td>129.1</td> <td>122.4</td> <td>57.5</td> </tr> <tr> <td>裾野市</td> <td>106.4</td> <td>150.5</td> <td>97.4</td> <td>131.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">平成8年</td> <td>静岡県</td> <td>109.2</td> <td>109.9</td> <td>95.3</td> <td>95.7</td> </tr> <tr> <td>御殿場市</td> <td>116.7</td> <td>103.1</td> <td>107.2</td> <td>91.4</td> </tr> <tr> <td>長泉町</td> <td>115.8</td> <td>130.5</td> <td>136.2</td> <td>61.4</td> </tr> <tr> <td>裾野市</td> <td>126.2</td> <td>149.5</td> <td>89.6</td> <td>134.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 胃がんの発生に対して、ピロリ菌感染の影響が大きいことが明らかになってきている。</p> <p>ア ピロリ菌感染の有無は比較的簡単に血液検査で分かるとのことである。この検査を健康診断項目に入れてはどうか。例えば特定健診などに。</p> <p>イ 感染が判明した場合には除菌を行うことになるが、その費用は保険対象か。胃がん患者が減ることは保険会計に対しても、市民の生活の質を上げることから好ましい。積極的に除菌を薦める方策は。</p>			脳血管疾患		胃がん		男	女	男	女	平成6年	静岡県	100.5	103.1	86.3	89	御殿場市	115.3	113.8	99.8	72.9	長泉町	100.2	129.1	122.4	57.5	裾野市	106.4	150.5	97.4	131.1	平成8年	静岡県	109.2	109.9	95.3	95.7	御殿場市	116.7	103.1	107.2	91.4	長泉町	115.8	130.5	136.2	61.4	裾野市	126.2	149.5	89.6	134.3	
				脳血管疾患		胃がん																																																
		男	女	男	女																																																	
平成6年	静岡県	100.5	103.1	86.3	89																																																	
	御殿場市	115.3	113.8	99.8	72.9																																																	
	長泉町	100.2	129.1	122.4	57.5																																																	
	裾野市	106.4	150.5	97.4	131.1																																																	
平成8年	静岡県	109.2	109.9	95.3	95.7																																																	
	御殿場市	116.7	103.1	107.2	91.4																																																	
	長泉町	115.8	130.5	136.2	61.4																																																	
	裾野市	126.2	149.5	89.6	134.3																																																	

質問議員	質問の要旨	答弁要求者 職名
質問事項		
11. 杉本和男		
1 全日本少年サッカー大会について	<p>東日本大震災で福島Jヴィレッジが使用できないので、8月1日から6日まで時の栖下和田グラウンド、沼津愛鷹グラウンドで全国47都道府県代表と前年度優勝チームの48チームが参加し開催されました。以下伺います。</p> <p>(1) 当市ではどのような対応をされたのでしょうか。</p> <p>(2) 来年開催地については、全国各地を対象に検討されているようですが、何か情報をお持ちですか。</p> <p>(3) 本年同様当市で開催されるとしたら、どのような対応をされますか。また、準決、決勝を裾野市競技場（運動公園）で開催することの要望をしますか。</p>	市長
2 幼稚園、保育園の民営化について	<p>(1) 昨年9月の質問に対し、3通りの方法があるとし、なるべく早く検討に入る、決定してから4年は掛かる、との答弁でしたが、検討に入りましたか。</p>	市長
3 私学幼稚園への授業料補助について	<p>(1) 現行通り続けますか、減額しますか、いつまでどのようにするのか伺います。</p>	市長
4 市名改称について	<p>富士山ナンバー、市制40周年、富士山世界遺産登録などをふまえ、全国に分かりやすい富士山裾野市、富士山すその市はいかがでしょう。</p>	市長

質問議員	質問の要旨	答弁要求者
質問事項		職名
12. 勝又 明		
1 国際交流について	<p>(1) フランクストン市との姉妹都市交流が30年経過し記念すべき交流となっている。去る10月15日に姉妹都市宣言再調印が両市で交わされたことは、新たな両市の絆がスタートしたことと認識している。市民交流はもとより、小中高校生の若い世代が異文化に触れること、また語学に興味を持ち見聞を広げることができたら、裾野市の未来にとって価値あることだと思っている。以下伺う。</p> <p>ア フランクストン市との姉妹都市交流についてどのように評価し、今後の交流のあり方についてどのように市として取り組むのか伺う。</p> <p>イ 交換留学生実績についてどのように評価しているか。また今後の長期、短期の留学生の派遣についてどのように考えているか伺う。</p> <p>ウ 富岡中学とマクレランドカレッジの姉妹校提携についての見解と、今後の支援について伺う。</p> <p>(2) 民間（現在は裾野市海外友好協会）による姉妹都市交流を市主導で行う考えはあるか伺う。</p> <p>(3) 国際交流室の設置はどのように考えるか伺う。</p> <p>(4) 国際交流基金の使い方について伺う。</p> <p>(5) 他の国との姉妹都市提携に対してはどのように考えているか伺う。</p>	市長
2 教育環境の整備について	<p>(1) 教育現場における、安全衛生管理体制の実情について以下伺う。</p> <p>ア 病気休職者の状況把握は、精神患者の把握について伺う。</p> <p>イ 休憩時間の有効利用はできているか伺う。</p> <p>ウ 学校差についてはどのように感じているか伺う。</p> <p>(2) 安全衛生委員会の設置についてはどのように考えているか伺う。</p>	市長

質問議員	質問の要旨	答弁要求者
質問事項		職名
13. 小澤良一	<p>市行政改革推進委員会による事業評価の取り扱いと予算編成の反映について</p>	市長
1 議会による事業仕分けと提言を	<p>(1) 委員会報告書の総括で示されている内容と、個々の事業名で出されている「事業評価区分に係る意見」「班としての全体意見」について、予算編成をしていく上で、行政担当部署の評価と取り組みについて、事業番号(事業名)毎に伺う。</p> <p>(2) 「外部委員による事業評価」の実施までの経緯について記載されている中に、今回の事業評価の対象外事業につきましても、一定額以上の事業については個別に事業内容を精査します。として、行政内事業仕分けを示唆しているが、この方法で実を上げることができるのか伺う。</p> <p>(3) 市民の代表である議会議員側に事業評価や提言をさせ、予算に反映する考えを伺う。</p>	市長
2 駅西區画整理事業等の大型事業費	<p>市長は財政状況が厳しいと口にされますが、中期財政計画でその中身が反映されているとは思えないのですが、考え方を伺う。</p> <p>(1) 一般財源充当額が1,000万円以上の事業のうち、事業実施年度が限定されている事業(駅西區画整理事業含む)について、引き続き財源措置がされるとしている。駅西區画整理事業については、9月議会で5会派から見直しなどの意見が出され、市長は「見直し」や第三者による評価を言及されているが、それとの関係はどのように考え事業をどのようにされようとしているのか伺う。</p> <p>(2) 下水道事業への繰り出し金は平成23年度ベースで据え置くとしているが、この考え方を伺う。</p> <p>(3) 企業の留置予算計上を考慮しているとされているが、市内の出勤時の交通渋滞問題はどうか。仮称農道深良神山線は補助金問題で事業の展望が見えないが、トンネルではなく山越え道路はできないのか伺う。</p>	市長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁要求者 職 名
3 補償金と土地取得	<p>(4) 都市施設建設基金は22億円あるが、この活用をどのように考えているのか伺う。 美化センター焼却施設の老朽化を考えると、更新では施設建設基金の充当も考慮しなければならないが、その点はどのように考えているのか伺う。</p> <p>(5) 裾野駅自由通路、橋上駅について、JR東海は裾野市の財政状況を理解してくれているとしているが、事業についてどうしていくのか伺う。エレベーター設置など施設のバリアフリーは、JR東海の実施する事業であるが今後どうなるのか伺う。</p> <p>(1) 市が借りている土地は、借地料や補償金として関係者に支払っている。財政上このお金は、将来に渡り歳出額では固定的に支出を余儀なくされる。可能ならば市が買収して市有地とすることにこしたことはないが、地権者の都合もあり実現が難しいのが現状であるが、再度今後の取り組みを伺う。</p> <p>(2) 市民運動公園、ヘルシーパークすその、梅の里は地権者関係の理解と協力によって土地利用がなされている。地権者の土地取得の経緯から借地料とせず、補償金として関係者に市から支払いが行なわれている。補償金は市が地権者から土地譲渡の際には地代として積算されるとしているが、その確認をまずしたい。また、利用させて貰っている土地についての協定書は存在しているのか。存在しているならば内容を公開されたい。</p>	市 長
4 住宅リフォームに助成金を	<p>(1) 市当局は、地元の経済効果はあるとの認識はされているが、助成制度を作ろうとしないのはなぜか伺う。</p>	市 長

質問議員 質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>14. 岡本和枝</p> <p>1 青葉台集中合併浄化槽の耐震化対策を公の責任で</p> <p>2 東中南側谷間への土砂投入事件について</p> <p>3 就学援助の認定や、緊急生活資金申込時の民生委員の意見について</p>	<p>本年度の地区要望で、青葉台区からは「公共下水道接続依頼」が出され、市よりの回答は、「青葉台区は全体計画区域内なので、現在進行中の事業認可区域施行終了後、新たに事業認可区域計画時に検討」というものでした。一体、何年先になるかわかりません。ところが現在、青葉台区の集中合併浄化槽は施設の耐震化を迫られています。3.11の大規模震災後、重要なライフラインの一つとして、特に下水道施設の耐震化が重要視されています。この間、公共下水道整備、個人設置の合併浄化槽に対しては税金投入が行われてきました。大規模団地の集中合併浄化槽も下水道と同等の生活排水処理施設と位置づけ、自治体の判断で施設の耐震化等を考える時代になったのではないのでしょうか。</p> <p>青葉台区の集中合併浄化槽において、地震で壊れてからの復旧出費と、現時点での耐震化対策出費との出費額の見通し算定は概算でいくらになると思われますか。青葉台区は入田川の最上流部に当たるので、破壊されたときには下流部において大きな被害が継続して出ることも考えられます。この場合でも集中合併浄化槽の災害復旧は個人の責任(青葉台区)で行うべきなのではないでしょうか。</p> <p>「措置命令」後、土石流等の危険災害に対しての安全対策はどうなっているのでしょうか。沼津市愛鷹山南麓の不法投棄事件は行政代執行で終わろうとしています。この東中南側土砂投入事件も前項「青葉台集中合併浄化槽」質問と同じく、大規模被害が出てからの対応の大変さと、現時点で安全対策を講じた場合とを比較検討することを考えるべきではありませんか。</p> <p>(1) 2005年度「就学困難な児童および生徒に係わる就学奨励についての国の援助に関する法律施行令」から、「民生委員の助言を求めることができる」という文言が削除されました。裾野市でも就学援助の認定に際して「民生委員の助言」が付されていますが、今回の法令改定により、「民生委員の助言の法的根拠がなくなった」ことになり、法的根拠のない行政行為はできなくなるのではないのでしょうか。</p> <p>(2) 緊急生活資金を申し込む時は、「連帯保証人」と「民生委員の意見」とが必要ですが、「民生委員の意見」がないと困る理由はあるのでしょうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>4 駅西区画整理事業は都市計画決定まで遡っての根本的な見直しを</p>	<p>(3) 民生委員の2010年度の相談指導件数は1,424件。意見等をなくしても行政の「経済的援助」の前後で民生委員の相談支援は十分できるのではないのでしょうか。</p> <p>(1) 毎年10億円、20億円もの市税投入を何年も続ける計画であった駅西区画整理事業は、今、冷静に振り返って考えれば、そもそも始めから裾野市の財政規模から見て無理な計画であったと考えませんか。</p> <p>(2) 29号道路、21号道路が問題になっていますが、実は区画整理区域内の「区画道路」は、「行き止まり」、「クランク」、「変な曲がり」が随所に作られています。区画整理の説明として、「曲がりくねった道をまっすぐにします」という説明があったはずですが、現状の完成した区画道路はクランク状に曲がり、さらに十字路であったところが二重のT字路になるという「使い勝手の悪い」ものになっています。莫大なお金をかけて使い勝手の悪い道路を作ることに住民の間から「コンサルはお金を返せ」の声も出始めています。今後、駅西においてこのような使い勝手の悪い施行は中止すべきではありませんか。</p> <p>(3) 家の改修、建て直し等も滞っている状態を根本的に解消するためには、都市計画にまで遡って計画を見直すことが必要ではありませんか。</p> <p>(4) 根本的に「まちづくりとは何か」を考えるためには、あらためて「駅西の道の由来」、「裾野駅の存在の評価」、「駅西の歴史」、「駅西の住民の生活」を調査、判断することが求められるのではないかと思いますがいかがですか。「歴史」、「文化」を基本におくべきではありませんか。</p>	<p>市長</p>

質問議員	質問の要旨	答弁要求者 職名
質問事項		
15. 土屋 秀明		
<p>1 給食費助成額を施設整備に</p> <p>2 要望は活発で旺盛な活動を</p>	<p>9月議会の市民クラブ代表質問で小中学校給食費 6,000 万円の助成額を洋式トイレ等学校施設整備に振り向けるべく提案した。その後、外部委員で構成する裾野市行政改革推進委員会の事業評価の結果が公表されました。その中に、私が提案した内容と同様の評価結果が出されたが、当局は平成 24 年度予算編成でどのようにするのか、伺います。</p> <p>(1) 十里木地先の道路冠水について</p> <p>ア 9月の台風 15 号豪雨での道路冠水の対策要望への対応は。</p> <p>イ 国道の通行止めも生じたが、管理者の静岡県、市それぞれどのような対策を講じるか。</p> <p>ウ 集中豪雨が頻繁に発生するので、早期の改善工事と抜本的な対策が必要と考えるが、その取り組みは。</p> <p>(2) 国道 469 号の早期事業化に向けて</p> <p>ア 昨年 12 月議会での答弁は「沼津土木事務所と近隣市町で勉強会を始める」であったが、どのようになっているか。</p> <p>イ この一年間で裾野市域内に関わる具体的な進展は。</p> <p>ウ 期成同盟会の会議や活動は年間何回、その内容は。</p> <p>エ 期成同盟会での裾野市域内事業化のスケジュールは何年先か。</p> <p>オ 交通量の多さとスピードで騒音、振動、身の危険性さえ感じる時間帯もある。地元はいつまでも待ってられない。大きな看板を立て事業化を呼びかけている。早くする具体の手法はないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>3 震災がれき処理の受入れについて</p>	<p>(3) 県道 24 号線富士裾野線の改良を。  ア 県道の整備は、線形の悪い下和田地先の背越し民間研修所付近の拡幅改良を数年かけて行っている。この先の大胡山バス停付近から須山地先は幅員が狭くセンターラインも無く、改良が待たれる。今後の事業予定は承知しているか。</p> <p>イ 濃霧の際の運転はセンターラインを目標にしたいが、そのラインがない。冬場は積雪、凍結で狭い道路で事故が起き易くなる。地元住民は拡幅改良の道路整備を願っている。どのように考えているか。</p> <p>(4) 実現のためには市が主体となり、活発で旺盛な要望活動が強く望まれるが、要望活動の現状とこれからの取り組みは。</p> <p>川勝静岡県知事は東日本大震災で発生した岩手県沿岸部の山田町・大槌町の震災がれきのうち可燃性廃棄物について、県内で受入れ焼却処理の意向を明らかにして市町に協力要請している等の報道がされている。</p> <p>(1) 県の要請の詳細な内容は。</p> <p>(2) 放射性物質の安全性は言うまでもないが、焼却施設は対応可能なのか。</p> <p>(3) 焼却灰になると数倍も濃縮される物質もあると言うが、焼却処理した焼却灰あるいは仮に焼却せずに埋め立てるとした場合の埋め立て先は、市の最終処分場とするのか。</p> <p>(4) 市は県に対してどのように主張するのか。また、受入れを協力するには、住民の不安の払拭と理解を得る事が第一だと考えるが、これを始め何を克服しなければならないか。</p>	<p>市長</p>

質問議員	質問の要旨	答弁要求者名
質問事項		
16. 杉本平治		市長
1 裾野市における執行機関の附属機関について	<p>リーマンショック以来、当市の財政状況は非常に厳しく、平成24年度の当初予算について、予算編成方針が示されました。新規事業の先送りや、外部評価対象事業への個別査定を導入、既存事業では、義務的経費を除く5%の一般財源を削減するという方針であります。また、外部委員による事業評価の趣旨を踏まえて、事業の見直しを徹底していくとのことであります。厳しい財政運営を行うには、あらゆる無駄を省くことがなにより有効な手段ではないかと思えます。ゆえに、これからの事業のあり方などを評価する、外部委員会など執行機関の附属機関の設置は、ますます多くなって行くのが必然ではないかと考えます。そこで以下伺います。</p> <p>(1) 審議会、懇談会、諮問機関などの附属機関は、本年10月現在どのくらいの数、存在しているのか。</p> <p>ア 法律又は条例で設置されている附属機関の数と委員の延べ人数は。</p> <p>イ 要綱等で設置されている附属機関の数と委員の延べ人数は。</p> <p>(2) ア、イの附属機関への報酬、報償などの支払いの有無及びそれぞれに支払われた金額について伺う。</p> <p>(3) 支払い額の算出根拠及び委員への1時間当りの支給額について伺う。</p> <p>(4) 附属機関への支払いの管理はどの部署が行っているのか、また全部の附属機関を把握している部署があるのか伺う。</p> <p>(5) 附属機関の今後のあり方についてどのように考えるのか伺う。</p>	市長

質問議員 質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>17. 小田圭介</p> <p>1 各種審議会、委員会等への無作為抽出方式による「一般の市民枠」導入等市民参加の推進について</p>	<p>現在でも市では必要に応じて「公募委員枠」を設けていますが、その応募者の多くは、テーマに関する直接の当事者であり、いわゆる一般の市民とは言い切れません。今後の市民協働によるまちづくりを考える上でも、これまで市政への参加機会の少なかった多くの声なき市民の声を広く拾い起こしていくことは重要ではないでしょうか。</p> <p>(1) 各種審議会、委員会等へ無作為抽出による「一般の市民枠」を導入してはいかがでしょうか。</p> <p>(2) 各種審議会、委員会等のうち「公募委員枠」を設けているものと設けていないものの割合は。</p> <p>(3) 各種審議会、委員会等のうち常時平日開催のものと夜間又は土日開催をしているものの割合は。</p>	<p>市長</p>